

走行会クラス

- ・初級・中級・上級の3クラスを設定。
- 初級（募集台数25台）
- 中級（募集台数25台）
- 上級（募集台数25台）
- ・各クラス走行時間は20分が2回、60分が1回の計3回。3回目の枠はゲスト審査員が審査するコンテスト枠とする。
- ・参加費は1台16,000円（ドライバー1名+入場券1枚付き）
- ・コンテスト上位3名には賞品とトロフィーを進呈。（上位5位までの審査をOFFICIAL HPにてリザルト公開予定）

オープンクラス

- ・競技会へ参加したい人を応援する事を目標として開催されるエキシビション大会である。
- ・参加車両は、S13・S14・S15・180SXのみとする。
- ・参加台数は24台とする。
- ・参加費は1台23,000円（ドライバー1名+入場券2枚付き）※ピットクルー・メカニックの2名分を含む
- ・走行時間は、30分のフリー走行枠を1回、単走（試技2本）、追走（24台のトーナメント戦）がある。
- ・参加者はピットクルー1名、メカニック1名を選任できる。
- ・参加者およびピットクルーは、FIA公認のレーシングスーツ等のレーシングギアの着用を推奨する。
- ・単走は、Aグループ12台、Bグループ12台に分けられる。
- ・単走のコースインは1周のウォームアップを経てからグリッドにつくこと。
- ・スタート地点でのバーンアウトは禁止。
- ・グリッドからスタート地点までの間にウォームアップゾーンを設ける。
- ・単走の採点は、2名の審査員と1名の副審の計3名で採点を行う。
- ・単走の採用得点は2名の審査員が採点した得点の平均とする。
- ・単走の試技は2本で、2本の内どちらか得点の高い方を採用。その得点が同点の場合は次の得点を採用。
- ・2本とも同点の場合は、副審の得点が採用される。尚、副審の得点は2本の試技の平均点とする。

<<例>>		審査員A		審査員B		得点		BEST	2nd	副審
		1本目	2本目	1本目	2本目	1本目	2本目			
1位	A選手	99.0	98.0	98.0	99.0	98.5	98.5	98.5	98.5	98.5
2位	B選手	98.0	99.0	99.0	98.0	98.5	98.5	98.5	98.5	98.0

副審のA選手の合計得点が197点、B選手は196点なので、採用得点はA選手98.5点、B選手98.0点となる。

よって、審査員の得点が2本とも同点の場合、副審の得点が採用されA選手が上位となる。

- ・副審の得点まで同点だった場合は、審査員長のスコアボードを検証し審査委員長が決定する。
- ・追走は、単走の順位によって対戦相手が決定される24名のトーナメント方式となる。
- ・追走の指定枠順は、単走結果に基づき参加者が任意で枠を選ぶことが出来る。
- ・単走の上位8名はベスト16（B16）への進出が確定される。（シード枠となる）
- ・単走の9位から24位の16名でベスト24の追走を行い、勝ち上がった8名がシード枠の8名とベスト16を戦う。

- ・単走の1位から8位は順位順に好きなシード枠を選べる。
- ・単走の9位から24位は順位順に好きな枠を選べる。
- ・選定会は、単走結果発表後の追走ミーティングが終了してから行う。
- ・対戦は先行車両、後追い車両と分けられ、走行後は先行と後追いを入れ替えて走行する。
- ・対戦は先行対後追いの対比によって決定される。例) 6:4 Aドライバー 入替 6:4 Aドライバー
上記の場合、Aドライバーの勝ち上がりとなる。
6:4 Aドライバー 6:4 Bドライバーの場合はサドンデスとなる。
- ・サドンデスになった場合は、もう一度同じ順序で追走を行う。
- ・トーナメント枠の最終走で勝ち上がった車両は、車両メンテナンスの時間を一定時間認める。
- ・車両に修復は必要になった場合は速やかにスターターに連絡しスターターの指示に従うこととする。
スターターはその旨を速やかにコース委員長へ報告し競技順の変更が認められるものとする。
- ・車両に修復が必要な場合で走行順までに改善しない場合は次の対戦を行うものとする。
- ・走行順の変動があった場合は最終走となる。更に変動があった場合はその後に続くものとする。
- ・メンテナンスの為にピットクルーを1名グリッドに配置できる。(工具等の持ち込み可)
- ・ベスト8の対戦から、スタート地点での5分間ルールを適用する。
5分間ルールとは・・・対戦相手がスタート地点についてスタートできる状態になり、
自身にスタート出来ない不具合が発生した場合の対応に費やせる時間を指す。
ピットでの作業を要する場合の計測は、ピットインしてからピットアウトするまでとする。
ルール適用の宣言はコース委員長の宣言に基づきカウントされる。
- ・追走対戦前に相手がリタイヤした場合、必ず試技の為に走行をし自身がリタイヤではない事を証明すること。
- ・ベスト4の対戦後、3位決定戦を行う。この対戦時のメンテナンスに5分間ルールは適用しないものとする。
- ・走行後の車両メンテナンスについては一定時間の猶予を認める。
- ・一定時間とは10分とし、競技長、コース委員長の協議によって決定される。
- ・リタイヤはドライバーが明確に意思表示をする。裁定後は手をあげて速やかにピットへ戻る。
- ・走行出来ないリタイヤ車両は、審査区域以外の安全な場所に停車しドライバーは降車すること。
- ・参加申込者には、エントリー締切日より10日以内に参加受理証を送付し参加の可否が通知される。
- ・参加受理が認められた後に参加を取り消す場合は原則参加料の返金はしない。
- ・参加受理が認められる前に参加を取り消す場合は事務処理費用として、2,000円を差し引いて返金する。
※振込処理にて返金の場合は振込手数料は参加者が負担する。
- ・参加受理が認められた後、降雪・風水害・地震・事件・事故・疫病等による大会の中止が余儀なく
された場合は、参加料返金の有無および金額等についてはその都度主催者が判断し決定する。

9/1追記

単走出走順は抽選により決定する。

抽選方法は、エントリー順（現在の番号順）に目隠しのされた箱からゼッケン番号の書かれたボールを引く。
引き当てたボールに書かれている数字がゼッケンとなる。

走行はAグループの#76から#87、そしてBグループ#88から#99の順となる。(#No,の変更の可能性有)